

Japan Handball Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高等
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	5
------	---

年月日	2022年10月6日(木)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A	香川県										群馬県										B		
開催地	初木市					マルク・アリーナとちぎ					1回戦												
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mAB-37分	A	B									
7m得点/総数	A 1/2			チームタイムアウト 1 2 3 2321 2024			B 1/1			チームタイムアウト 1 2 3 2314			7m得点/総数										
No.	香川県					G	W	2'	2'	D	DR	No.	群馬県					G	W	2'	2'	D	DR
1	村上 渡太											1	堀口 聖平										
2	藤澤 俊					1						2	石井 宏平					3					
3	岡田 将					1						3	佐藤 湧一										
4	藤澤 昂太											4	上原 達也					1					
5	塚井 大彰					1						5	大河原 尚										
6	栗津 翔大					3						6	神戸 隆来										
7	小橋 清都											7	新井 隆佑					6					
8	東原 大成					1	1					8	小賢野 龍也					2					
9	谷 貴文					3						9	神戸 直輝					9					
10	木太 隆雅					7						10	山田 和康					11					
11	藤田 豊					13		1				11	松井 大夢					2		1			
12	井原 岳彦											12	矢野 巧										
監督A	山地 翔											監督A	今井 琢磨										
役員B	松井 佑翔											役員B	松井 賢治										
役員C	大西 朋子											役員C	山口 悠歩										
役員D	榎松 朋子											役員D	引野 文裕										

A	山地 翔	チーム役員A署名	今井 琢磨	B
---	------	----------	-------	---

特記事項

レフェリー	森 義則	高階 和也	森 義則
TD	阪口 寛彦	鎌田 圭二	阪口 寛彦
MO	大村 久		大村 久

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO21

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月 6日 (木)	試合番号	う	回戦	1回戦
種別	成年男子	会場	マルワアリーナ		
Aチーム名			Bチーム名		
香川県			群馬県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
30	12	前半	16	34	
	18	後半	18		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

序盤はお互いに得点を重ね、7対6で香川リード。次第に香川の①藤田による巧みなゲームメイクで差を広げ一時、11対7と香川4点リード。苦しい展開の群馬であったが⑦新井のディスタンスシュートで流れが変わる。群馬の①堀口のナイスセーブから⑩山田の速攻が決まり3連続得点で、11対10と点差を縮めたところで香川タイムアウト。その後も群馬の勢いは止まらず4連続得点で11対14と逆転。お互いに得点を重ね12対16と群馬の4点リードで前半終了。

後半の出だしは互いに粘り強いディフェンスを見せながら、両チームとも得点を積み重ねていく。その後も、群馬は②石井の速攻や⑩山田の7mT、香川は①藤田のディスタンスやリスタートからのカットインで得点を重ね22対25で群馬リードで後半15分を経過する。一進一退の攻防が続く中で、何度も群馬に流れが傾きかけるが、香川が①村上を中心としたディフェンスでそれを許さない。香川は①藤田のカットインなどで、追い上げを図るが、最後は①堀口のビッグセーブも飛び出した群馬が30対34で勝利した。

記載者氏名

三ツ木 康平

送信日時

10月 6日 (木) 15:15